

## Abstract

An antenna for a radio communication includes a plate like radiation element 2 is arranged so as to be parallel to a face of a metal case 1 of a radio communication device, an electronic supply cable 3 which is connected to the radiation element, and a rod like passive element 4 which is fixed and connected to the metal case 1. One end of the radiation element 2 is fixed and connected to the metal case 1.

- 1: metal case
- 2,2A: radiation element
- 3: electronic supply cable
- 4,4A: passive element
- 5: receiver
- 6: transmitter

## ⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭62-161410

⑫ Int.Cl.<sup>4</sup>H 01 Q 13/18  
9/30  
13/08

識別記号

府内整理番号

7741-5J  
7105-5J  
7741-5J

⑬ 公開 昭和62年(1987)10月14日

審査請求 未請求 (全3頁)

⑭ 考案の名称 無線機用アンテナ

⑮ 実 領 昭61-49821

⑯ 出 領 昭61(1986)4月4日

⑰ 考案者 大石 泰之	川崎市中原区上小田中1015番地	富士通株式会社内
⑰ 考案者 浅野 賢彦	川崎市中原区上小田中1015番地	富士通株式会社内
⑰ 考案者 高野 健	川崎市中原区上小田中1015番地	富士通株式会社内
⑰ 考案者 栗原 宏	川崎市中原区上小田中1015番地	富士通株式会社内
⑰ 出願人 富士通株式会社	川崎市中原区上小田中1015番地	
⑰ 代理人 弁理士 柏谷 昭司	外1名	

## ⑭ 実用新案登録請求の範囲

金属製の無線機筐体1の面に平行に板状放射素子2を配置して該板状放射素子2の一端を前記無線機筐体1に接続固定し、且つ該板状放射素子2に給電ケーブル3を接続し、

一端を前記無線機筐体1に接続固定したロッド状の無給電素子4を設けた

ことを特徴とする無線機用アンテナ。

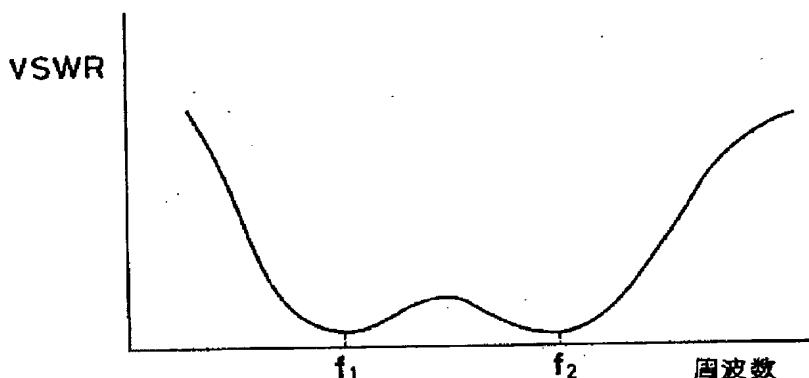
## 図面の簡単な説明

第1図は本考案の第1の実施例の概略斜視図、

第2図はVSWR特性曲線図、第3図は本考案の第2の実施例の一部欠截側面図、第4図及び第5図は本考案の第3及び第4の実施例の要部斜視図、第6図は無線機のプロツク図である。

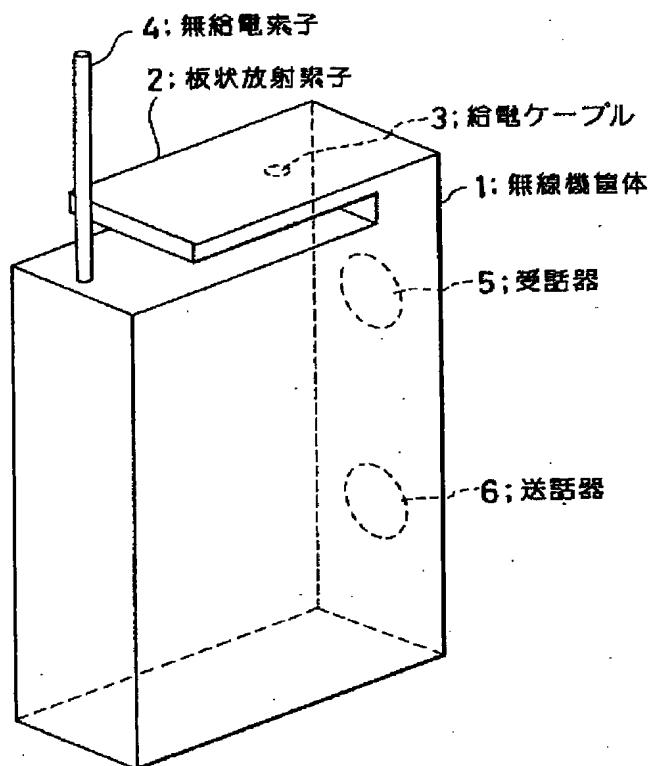
1は無線機筐体、2, 2Aは板状放射素子、3は給電ケーブル、4, 4Aは無給電素子、5は受話器、6は送話器である。

第2図

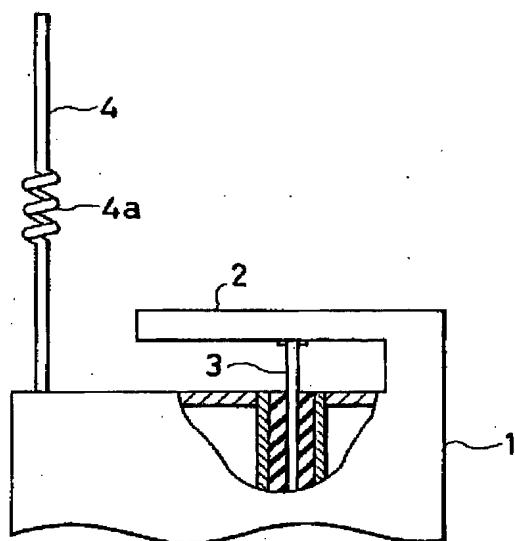


VSWR特性曲線図

第1図

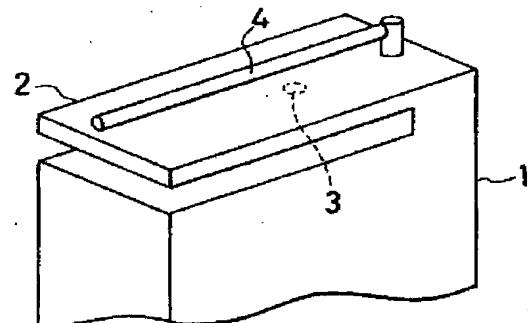


第3図



本考案の第2の実施例の一部欠截側面図

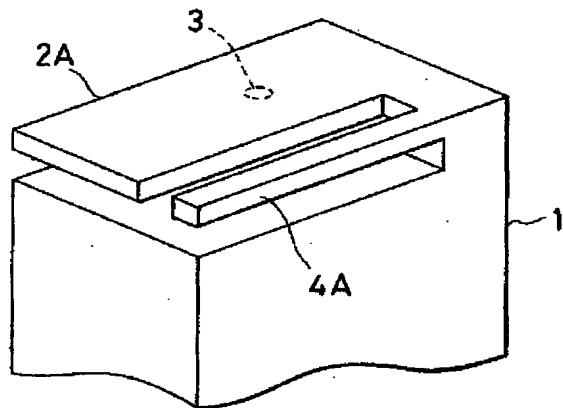
第4図



本考案の第3の実施例の要部斜視図

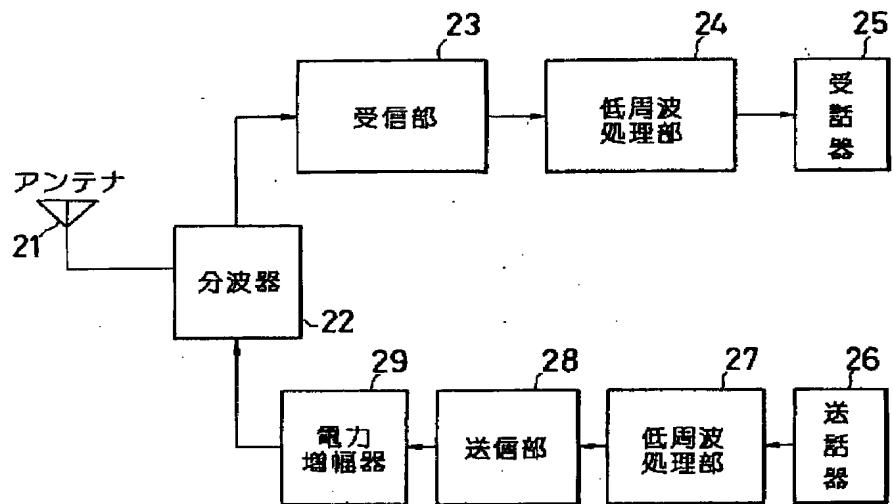
本考案の第1実施例の概略斜視図

第5図



本考案の第4の実施例の要部斜視図

第6図



無線機のブロック図